

あこし塾長の

# 子親のやる気

○○74

19日(月曜)は「敬

老の日」でした。以前は9月15日という日付でしたが、国民の「連休」に重きが置かれるようになつて、どうも本来の「お年寄りを敬愛し長寿を祝う」趣旨を失念しそうになりまます。そして今週は秋分の日もあり、さらに八

暦

戸市内は中総体新人戦の代休まで挟まりました。9月下旬から10月初旬にかけて行われる定期テストまで残り1週間。今週の「連休」はテスト勉強の追い込みに絶好のチャンスであるはずです。しかし、ほとんどの子どもたちは、自校のテストの日程すら把握していません。

先日の中1の授業で「テキストの『等号の性質』 $A = B$ 」の意味が

分かりません」という男子がいました。聞けば学校では授業を行つたと言います。私は「そろえて「両辺!」と

「テストはいつ?」と聞きました。「うーん…」とうなるばかり。

「今日は何日かな?」と続いたら「えー」と指を折る仕草を。「カレンダーを見れば」と促したら、教室中を見回し、なかなか壁にあるカレンダーに視線が留まりません。ゆとり教育世代の子どもたちは週休2日が当たり前。だから、暦にも時間割にも無頓着です。

教室には、テストを2週間後に控えた中1男子が4人いました。

【等号の性質】は全員

の出題範囲です。4人を私の前に並べて一斉に説明しました。「 $A = B$ 」ずつ理由を尋ねました。大笑いです。私は教室中に響き渡る声で一人ずつ理由を尋ねました。じように答え、笑われた経験を持つ上級生は

「ゾウ」「ゾウ」…と答えました。昨年まで同じ

が重い?」と。4人が「ゾウ」「ゾウ」…と答えたことを思い出しました。きつい言い方かも

た。祖父から「人を見たら泥棒と思え」と教わったことを思い出しました。きつい言い方かも

知れません。しかし、よく見て、よく知り、

た。4人とも堂々と右辺は同じ重さで釣り合っています。左辺と右辺を合わせて何て言う?」と。4人は声を

う?」と。私は「よし!」と1人ずつを褒めました。

返答。「では左辺に鉄1キロ、右辺に綿1キ

ラが重い?」と1人ずつに答えさせました。

「鉄」「鉄」…同じ教

室でその様子を聞きな

がら問題集に取り組ん

でいた上級生から笑い声が漏れました。「で

は、両辺は同じ重さで

添うだけで果たして学

習意欲を引き出せるも

もたちに、優しく寄り

り合っています。左

辺にゾウ1キロ、右辺

にアリ1キロ。どちら

が重い?」と。4人は

大笑いです。私は教室

自分で判断せよといふ

が求められます。このと

に近づける必要がありま

すが、怖がる子は腕を伸

# 逆上がりに挑戦しよう

## 教育



by yoriko

長)

## 劣等感に悩んで心は育つ

の出題範囲です。4人を私の前に並べて一斉に説明しました。「 $A = B$ 」ずつ理由を尋ねました。

大笑いです。私は教室中に響き渡る声で一人ずつ理由を尋ねました。

「何かいい人」みたい

な、現代の「ゆるい関

わり」を戒めているの

かも知れません。人は

優越感により失敗し、

劣等感に悩みながら心

が育ちます。他人との

比較は、無関心では無

理です。

(畠山篤=志学塾塾長)

東海大はこれからソーラーカーで競争する予定で、大はその一つの大発電について研究、学生たちを注目され、ギーがこれまで世界連覇を目指す

## 世界連覇



マット運動に比べ、鉄棒には「不安」という要素が伴います。地に足が着く運動と、着かない運動とでは、子どもが受け

で地面を蹴り上げる動作が求められます。このとおりの空中動作が、子どもたちの心には大きな不安となります。腕を曲げ、へそ

の壁です。壁を蹴つて分の体を後方へ持つてければ、逆上がりがしくなります。でも鉄